

安全で住みよい
まちづくり

防災への意識改革

Vol.308

阿久比町防災訓練を実施

8月26日に最高気温36度の炎天の下、多目的広場と阿久比中学校アザレアホールで防災訓練を実施しました。各地区の自主防災会、火消し隊、町赤十字奉仕団、防災ボランティアあぐい、アマチュア無線非常通信連絡会、阿久比支署、消防団、自衛隊、「災害時における応援出動に関する協定書」の締結業者、愛知県など、約580人が参加しました。町職員だけでなく、町民の皆さんと合同で実施する訓練は平成26年度に実施されて以来4年ぶりです。

参加者は南海トラフ地震に備え、被害を最小限にとどめるため、人命に係る実動訓練を中心に実施し、一人一人が現場で活用できる知識と技術の習得をしました。

初期消火・給水訓練



水の入った消火器と火消し隊に貸与している可搬式小型ポンプによる初期消火、給水タンクから給水袋への給水を実施しました。

搬送・救護訓練



女性だけで救護 TENT を組み立て、応急担架と車いすで負傷者を搬送し、家庭にある身近なもので応急手当をしました。

土のう・土留め訓練



土のうの作成、堤防決壊を防ぐ土のう工法の実践、土砂崩れによる生き埋めからの救出を実施しました。

資機材取り扱い訓練



バール、災害時救命活動用スコップ、車両用ジャッキ、チェーンブロック、発電機を使用し、被災者が倒壊家屋の下敷きになった場合の救出を実施しました。

陸上自衛隊と軽装甲機動車



陸上自衛隊による軽装甲機動車の機能説明もありました。

ほかにも、濃煙訓練や無線機の通信訓練、避難所運営の机上訓練を実施しました。

防災行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、**☎(48)7030**で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

防災交通課防災係 ☎(48)1111(内1210)

